

# 知の創造 知の活用

## 産学公連携で拓く京都の未来

### XR/メタバースによって描く未来社会

XR/メタバースを体験できる展示会「Meet XR2022 in 大阪」で、京都知恵産業創造の森(以下、知恵森)職員が講師として招かれ、次世代インターネットの世界について講演を行った。

私が講演しました!



丸山 倫

産学公連携推進部 主査

最先端のトレンドワードとしてXRやメタバースという言葉が先行しているが、その技術、あるいはツールが未来社会をどのように変えていくのか、未だ多くの企業が手探り状態の中にある。今回のイベントでは、京都府でXRの活用事業促進に関わってきた知恵森職員がこれまでの知識と経験を生かして基調講演を行い、XR/メタバースの概念について過去の取組事例を交えて解説したほか、メタバースをビジネスへと転換していくポイントについて分かりやすく紹介した。

「単純に現実世界のデジタルツインを創るという発想ではなく、バーチャルにすることで、より体験価値が高まるサービスを考える、あるいは現実では実現できないことをバーチャルにすることが大切です」。近い将来、web3.0が普及する世界の中で、コミュニティもビジネスも分散され、あらゆる場所、空間で分散型のメタバースが構築されていくに違いない。「その先に見えてくるのは、自分の好きな世界を創って楽しめる、わくわくする未来社会です」と締めくくった。

今回の講演では立ち見が出るほどの盛況で、改めてXR/メタバースへの関心の高さが伺えた。次世代インターネットの世界を身近に感じてもらえる、手応えたっぷりの30分となった。



▲会場には多くの来場者が訪れた

### 人文社会系連携が生み出す知の価値

「京都産学公連携プラットフォーム会議」は、産学公が培ってきた「知」を創造し、新たな活用へ循環していく場として、様々な大学、金融機関、産業支援団体等と意見交換や連携協議に取り組んでいる。

令和2年9月の発足から、初めて対面による会合を開催。京都精華大学国際文化学部の南了太准教授の講演を中心に、産官学連携の現状や課題、今後の展開などについて学ぶ機会を得た。



南了太 准教授

南准教授は様々な大学で産官学連携の実務に携わり、京都精華大学の准教授に就任してからも、学生と社会を結びつける「社会実践力育成プログラム」を立ち上げるなど、人文社会系分野の知の活用積極的に取り組んでいる。

講演では、産官学連携の歴史や課題のほか、「今まで理工系のシーズばかりが注目されてきたが、人文社会系の連携も新たな価値を生み出しています」と説明し、これまで南准教授が関わった「馬の美しさ」映像プロジェクト(JRA×立命館大学・同志社大学)、てこらぼ(京都府×インドネシア)、100人ワールドカフェ(ダイキン工業㈱×京都大学)など具体事例を紹介しながら、「多様な時代ニーズに応じていくため、分野・領域を超えた知の連携で新たなイノベーションを創出していくべき」と締めくくった。

今回、大学や金融機関、産業支援団体などから多くのメンバーが参加し、引き続き開催された交流会では、各グループに分かれて活発な意見交換が行われた。今後も、大学等の地域連携支援や、創業意欲ある学生を後押しするPBL事業の開催など、産学公連携による知の好循環を創出していく。



▲交流会の一コマ

### KOINの受付 やっています



古川 直樹さん  
立命館大学 法学部  
4年生



初めまして、立命館大学4年生の古川直樹です。KOINでスタッフとして働かせていただいていると多種多様な方々とお出会う機会があります。様々な職種、様々な価値観、様々な自己実現に向けた活動。そんな人が集まるKOINだからこそ、起業において多くのシナジーが生まれる空間になっていると思います。今はググったり、アプリを開けばどんな情報でも手に入れることができます。けれど、それは自分の趣味嗜好であったり、広告やレコメンド機能のように誰かから自分の情報を元に意図的に届けられたもの。これって広く情報を手に入れられるようになったようで視点を変えると昔より狭くなったようにも捉えることができますよね。ネット社会の今だからこそ、人と人の会話でしか得ることのできない価値。

皆さんとそんな価値を一緒に共有したいです。



一般社団法人  
京都知恵産業創造の森

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78 京都経済センタービル3階  
TEL 075-353-2300(代表) <https://chiemori.jp/>



「知恵と融合」から生まれる  
未来のイノベーション

Summer  
2022.夏  
4号

### Special Edition

#### 令和3年度「スマート社会実装化促進事業補助金」 認定企業をピックアップ

発電電力を最大限活用することを可能にした。

「本補助金の活用をきっかけに、複数の蓄電池に対して高度な充放電制御を行う機能開発に取り組むことができた」と藤田敏宏さん。蓄電池が電力を充放電することで、電力使用ピーク時の電力消費量を抑制できるほか、災害時・停電時の非常用電源としてBCP(事業継続計画)対策にも役立つことが期待される。

今回、新機能や新技術を付加した製品・サービスを市場に出したことにより、一般家庭などからの関心が高まり、前年度に比べて売上が大きく向上したという。ホーム・エネルギー・マネジメント・システムなど電力の見える化が進められる中、ますます顧客のすそ野は広がっていくだろう。

### 自然エネルギーの有効活用で 持続可能な未来社会を拓く



株式会社ラプラス・システム 星野 友里 さん(左) / 藤田 敏宏 さん(右)

#### ■ 発電事業を可視化する遠隔監視システム

2050年のカーボン・ニュートラルの実現に向け、あらためて今、再生可能エネルギーの活用が注目されているが、太陽光や風力等の発電設備は遠隔地にあることが多く、本当に発電ロスなく安定的に稼働しているのか、常に監視し続けるのは難しいといえる。同社が提供する太陽光発電の遠隔監視システム&サービス「L・eye」は、太陽光発電システム内にある一つひとつのPCS(パワーコンディショナー)から出力される電力量や運転状況などを、まさに分単位で監視・計測できるのが特徴で、故障や不具合の早期発見や原因の特定を高精度にサポートしてくれる。

今回の「スマート社会実装化促進事業補助金」では、この遠隔監視システムの計測制御端末として使われている「Solar Link ZERO」について新たなハードウェア開発を行った。低価格化を実現したことで産業用中心から幅広い顧客へのリーチを可能にし、大量導入のハードルを下げる事ができた。小さな電力を束ねて群制御するVPP(仮想発電所)の実現を見据えて取り組んでいる。



Solar Link ZERO

#### ■ 電力自家消費をサポートするオリジナルの蓄電技術

今、太陽光発電等で生み出された電力を自家消費する事業者が増えているが、消費電力よりも発電量が多くなると逆潮流が発生し、PCSの機能が停止する、つまり発電できなくなるリスクがあるという。同社では、自家消費型太陽光発電向けシステムとして「Solar Legato」をリリースし、独自の特許技術で消費電力の変動に合わせてPCSを自動制御し、

#### ■ 地域のエネルギー・リソースを大きな電力源に

近い将来、電力不足が大きな社会課題となっていくことは間違いない。「今後はエネルギー・マネジメントにも力を注いでいきたい」と藤田さん。今、地域に散らばっている小さなエネルギー・リソースを束ね、IoT技術などでコントロールし、一つの大きな発電所として活用するVPPの取り組みが始まっている。その運用、例えば送電や蓄電のシステムにおいても、同社が培ってきた監視、予測、制御などの技術は必要不可欠なものになってくるだろう。

「アグリゲーターとして新たな価値を生み出していきたい」。エネルギー社会の未来を変えるイノベーションの種が、京都の地で今、芽吹こうとしている。



#### 株式会社ラプラス・システム

主に太陽光発電計測・表示システム、太陽光発電シミュレーション等の自然エネルギー関係アプリケーション開発・販売、コンサルタント業務等

京都市伏見区京町1-245 TEL: 075-604-4731  
<https://www.lapsys.co.jp/>

# BizWorld in 京都

## ★ 起業家精神育成ワークショップ ★

会社経営をシミュレーションできるワークショップを開催しました！  
今回、小学5年生～中学3年生の子どもたち向けに実施しました  
「BizWorld」は、シリコンバレーなど  
世界中の子供たちが実践している起業家精神育成プログラム。  
会社の設立やマーケティング、商品の販売だけでなく、  
銀行融資や株式の考え方など、実際に会社を運営する上で  
必要な知識をゲーム感覚で学んでもらいました。



## 参加者の声



CEO担当

赤城 宝之丞さん(中学1年生)

**僕**は最高責任者の役割だったので、限られた経費をどう使うとかどんな商品を作るのかとか、いろんな事業計画を考えました。実際にやってみると、価格設定が低かったり、作った枚数が少なかったり、思ったほど利益は出ませんでした。余った生地をポストカードとセットにして「お得ですよ!」と販売するなど、自分でとっさに考えたアイデアが売り上げにつながったりして楽しかったですね。

今回はシミュレーションだったけど、こうすれば買ってもらえるんだとか、学校では学べない勉強ができて、改めて将来は起業家を目指したいって思いました。



マーケティング担当

飯澤 本さん(小学6年生)

**人**と話したり文章を書いたりするのが好きなので、自分の得意なことを生かして商品の魅力を伝えるようにしました。僕たちが作ったポストカードで、絵が少ないものがあったんですが、「シンプルで、メッセージもいっぱい書けますよ」って説明したら、お客さんが納得して買ってくれたのが嬉しかったです。

会社って、ものを売るだけでなく、お金を貸してくれたり、材料を売ってくれたり…、いろんな人が関わっているんだと気づきました。起業は大変そうだけど、すごく勉強になったし、これからいろんなことに好奇心を持っていきたいと思っています。

**最**初、お客さんにどんなデザインなら買ってくれるかを聞いて、女性だけでなく、お父さんが奥さんや子どもにプレゼントできるものがないかって思ったんです。私のアイデアで、あずき色の花柄が入った布を使ったポストカードを作ったんですが、すぐに完売できて、ものづくりにも工夫が必要なんだと気づきました。すべてが私の思い描いたデザインにはならなかったけど、初めて経験することばかりでとても新鮮でした。

これからも機会があれば、いろんなワークショップに参加して、視野を広げて自分がやりたいことを見つけていきたいですね。



デザイン担当

深沢 環さん(小学5年生)

## message

小中学生にとって難しいのではと、当初思う部分もありましたが、子どもたちの理解力や創造力は想像を遙かに超えるものでした。今回は、ビジネスという答えのない課題に一生懸命取り組んでもらいましたが、この経験を他の様々な場面で活かし

てもらえたらと思います。

子どもたちが、日常の中でビジネスに触れる機会は少ないと思いますので、こうしたイベントを継続的に実施し、子どもたちのビジネスに対する関心を高めていければと思います。



田中 翔太  
スタートアップ推進部 主査

# KOINアイデアサポーター & 女性コンシェルジュ あなたの「○○○したい」をKOINが応援します

京都で何かはじめてみたい! 自分のアイデアを形にしたい! キャリアを見つめ直したい! ...  
KOINではそんな多様な悩み・課題を解決に導くために、  
『KOINアイデアサポーター』と『女性コンシェルジュ』による相談窓口を設置しています。  
今回は、各窓口で対応いただくアドバイザーをご紹介します。



## IDEA SUPPORTER ~アイデア相談窓口~



メインサポーター 戸川 直美さん(左) Will Management Company代表 一般社団法人リリースマネージャー・プロフェッショナルコーチ  
吉田 駿也(右) 産業人材育成推進部 主任

### あなただけの価値観を応援

皆さんは、自分自身のことをどれだけ理解していますか? こうしたほうが認められるんじゃないか、褒められるんじゃないか...。自分以外の誰かの評価や価値観に左右されたりすることも意外と多いのではないのでしょうか。

何か始めたいんだけど、どうしていいかわからないというモヤモヤした気持ちは、新しい何か生まれようとする兆しのようなもの。私はコーチングなどの手法を活かしながら一人ひとりの思いと向き合い、「やっぱりこれがしたい!」という自由でシンプルな世界観に気づいてもらうお手伝いができればと思っています。

具体的なアイデアの形がなくても大丈夫です。ぜひ気軽に相談窓口にお越しください。自分の中の価値観と行動が一致すれば、きっと何かが変わるに違いありません。

私もサポーターとしてみなさまを応援します!



メインサポーター 藤井 哲也さん  
株式会社パブリックX 代表取締役 一般社団法人リリース 理事

## 女性コンシェルジュによる相談窓口



杉原 恵さん(左) 一般社団法人my turn代表理事、コミュニティデザイナー  
宮崎 光生(右) 産業人材育成推進部 主任

### 女性の多様な働き方をサポート

今、多様な働き方に注目が集まっていますが、まだまだ女性起業家の数は少なく、ビジネスをするなんて夢のような話だと思っている人もいかもしれません。

私自身、勤めていた会社を離れ、育児に追われる中で、本当にやりたいことをどうやって実現すればいいの一人だ経験があります。皆さんがどんなライフステージにいても、仲間を見つけ、これまで培ってきたスキルや能力を世の中に活かすことで、自分が輝ける場所がきっと見つかるはず。起業だけが目的ではなく、こんなことができるかも...という可能性を感じてもらえるような時間を一緒に過ごしたいですね。



KOINという空間で多様な価値観を持った人が集まり、一つのコミュニティが自然に生まれ広がっていく、そんなサポートができればと思います。

## 相談窓口のご紹介

各相談窓口へのお申込みはKOINウェブサイトをご覧ください。

## KOINアイデアサポーター

まだ漠然としているアイデアの種、気になっていた「願いをカタチにしたい」という想いを一緒に考えるところから、練り上げたアイデアの壁打ちまで親身に受けとめます。

<https://open.kyoto/is/>



## 女性コンシェルジュ

「同じ思いをもつ仲間を探したい」、「仕事と子育てに関して相談したい」、「自分らしい生き方・働き方について相談したい」など、お気軽にご相談ください。

<https://open.kyoto/calendar/4223/>

